

公認スケートコーチ2  
資格概要

主催	公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本スケート連盟		
養成目的	都道府県レベル(リージョナルレベル)のスケート競技者の強化指導にあたる指導者を育成する。初めてスケート靴を履く子どもたちなど初心者を対象に、スケート競技の基礎的実技指導にあたる指導員を養成する。		
役割	初心者や子どもたちに、スケートの基礎を教えるとともに、スケートへの興味を持たせ、大人は生涯スポーツとして、子どもたちは競技スポーツとしてスピード・ショート・フィギュア競技へ移行出来るよう指導にあたる。		
養成講習会に係る内容	受講条件	受講年度の4月1日現在満20歳以上で、以下を満たす者。 ①(公財)日本スケート連盟に登録していること。 ②日本フィギュアスケートインストラクター協会に正会員として登録されている者。	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)
		専門科目	スケート専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:17,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	専門科目:16,500円(税込)※別途実施団体が定める場合がある
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する
専門科目		<p>■講習会 カリキュラムに基づき(公財)日本スケート連盟を主として集合講習会と通信講習(レポート)により開催する。実施計画については、本連盟と(公財)日本スポーツ協会が審議の上決定する。</p> <p>■検定試験 本連盟事業委員会が作成・出題し、筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は筆記試験、レポート評価、技能検定の総合判定結果を基に本連盟事業委員会が審査の上、原則として満点の6割以上を合格とする。</p>	
登録に係る内容	登録料 (4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格登録有効期限4年間のうちに、最低1回は日本スケート連盟が定める研修または日本スポーツ協会(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。 また、更新時において、日本スケート連盟登録競技者または、日本フィギュアスケートインストラクター協会の正会員であること。		
特記事項			